

「やりたい」の気持ちを大切に

「しなきやいけない」ではなく



卒業生紹介

浅岡 恵さん
(旧姓: 篠島) 写真家

文学科仏文学専攻 1987年卒業
神奈川県立平塚江南高等学校 出身



学びも仕事も 核にあるのは自身の本質

海

外への憧れを抱きつつも当時は国際系の学部が稀な時代、まずは文学部で言語や海外文化を学ぶ道を選びました。フランス文学を専攻したのは、英米文学とは異なる芸術性や人間の深淵に迫る哲学的な香りに惹かれたため。それは職業カメラマンとして俳優やモデルを撮る一方、写真家としては地球の隅々で生を営む人々や風景などメディアが光を当てない世界にレンズを向ける、現在のスタンスに通ずるように感じます。

厳しい分だけ身につく 中央大学の学び

五 口

学の授業は大変厳しかった印象ですが、発音を徹底的に指導されたおかげで日常会話のフランス語は修得できました。一つ心残りなのは海外留学の夢を叶えられなかったこと。皆が海外へ出る必要はありませんが、もし希望するなら多少家族に甘えて挑戦してほしいです。「しなきやいけない」という受け身の姿勢ではなく、いましかできないことを「やりたい!」というポジティブな気持ちで前へ進んでいってください。



タイ政府観光庁主催〈Thailand Through Her Eyes 2016〉に招聘されて写した一枚



現在進行中のプロジェクトの舞台はトルコ（カッパドキア）

公益社団法人 日本写真家協会会員
公益社団法人 日本写真協会会員

国際交流委員

アトリエエグナム主宰

中大HPにてインタビューを公開中→

